

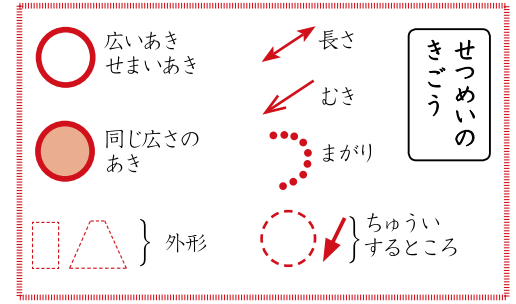
硬筆指定課題 評価の観点 《小3》 大平恵理 書

はじめに、しせいとえんぴつの持ち方をたしかめます。
 正しく整って書けているか、が大切です。「止め・はね・はらい、せんの長さとおむき、あき、おれ、おりかえし、曲がり、そり、せんとせんのつき方と交わり方、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

しめいは上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少し小さめに書きます。



※次のむすび方でもよい。「な」

※「筆圧」とは、えんぴつの先から紙に伝わる力のこと、また、「外形」とは、だいたいの形のことです。